

普及現地情報



発信年月日：令和6年(2024年)2月29日
所属名：東近江農産普及課東部
番号：D23021
部門分類：150(野菜)
発信者名：松井

フードジャーナリスト：向笠千恵子氏講演会 ～「近江日野産日野菜」GI(地理的表示)取得1周年記念～

去る、2月3日(土)JA日野東支店において「GI取得1周年記念/日野菜作付拡大研修会」が開催され、日野町内外から80名が参加されました。

当課は、日野菜の生産拡大を普及計画に位置付けて進めています。今回の研修会では、日野菜やGI制度の理解を進めるための講師選定や講演資料の作成等を担当しました。

第一部「地域の宝・伝統野菜は三方よし」と題した基調講演では、向笠千恵子氏から他地域のGI取得野菜(山内かぶら・杉箸アカカンバ)や伝統野菜(大鰐温泉もやし・雪菜(ゆきな)・藤沢かぶ・甚五右エ門芋)、江戸東京野菜(寺島ナス・品川かぶ・内藤トウガラシ・練馬大根・東京ウド・亀戸大根)の生産振興の事例を、写真を交えて紹介頂きました。

第二部のパネルディスカッションでは、パネラーに向笠千恵子氏、日野町長、日野菜生産部会長、JA特産課長を迎えて、向笠氏から「GI取得野菜」(松館しぼり大根(秋田)・山内かぶら(福井)・吉川ナス(同)・杉箸アカカンバ(同))の事例を紹介頂き、各パネラーから日野菜推進について発言いただきました。特に、町長からは「日野町の誇りとして日野菜を振興したい。」と力強い発言がありました。

日野菜は、令和4年10月のGI取得以降、マスコミにも数多く取り上げられ需要(販路)が拡大しています。当課では、その需要に対応できるよう作付目標10畝を掲げ、今後も関係機関一丸となって日野菜を推進する予定です。



講演会のようす(向笠千恵子氏)



パネルディスカッション→

JA特産課長(上左)

JA日野菜生産部会長(上右)

向笠氏(下左)

日野町長(下右)